

12月の子どもたちの様子

★ 11月29日（月）に、「音と絵本の読み聞かせ」がありました。宮沢賢治の「やまなし」と「注文の多い料理店」の絵本を、ピアノやバイオリンの伴奏と楽器や人による効果音とともに読み聞かせていただきました。巧みな話術と音の効果で、お話の世界にどっぷりと引き込まれました。

12月6日（月）には、名古屋市子どもの権利相談室「なごもっか」より、擁護委員さんと調査相談員さんにお越しいただき、子どもの人権に関する出前授業をしていただきました。名古屋市は、全国でもまだ少ない「子どもの権利条例」を施行している都市であることを知りました。子どもたちは、子どもの権利に関するグループワークを通して、自分たちの権利について学びました。自然とハンドサインや意見が出てきて、充実した話し合いになりました。

狩猟にやってきた二人の青年を生き生きと演じてくださったり、効果音を出す楽器を説明していただいたりしました。



カードに書かれた主張が、どの権利に入るのかをグループで考えました。自然と理由を言う姿が見られ、活発な話し合いになりました。

